

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	浜田ビューティーカレッジ
設置者名	学校法人白蓮学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
衛生専門課程	美容科	夜・通信	54単位	6単位	
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

ホームページで公表 http://hamada.ac.jp/about/pdf/classes.pdf

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	浜田ビューティーカレッジ
設置者名	学校法人白蓮学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

ホームページで公表 <http://hamada.ac.jp/about/pdf/yakuin.pdf>

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	美容店経営 会社代表取締役	平成30年4月1 日～令和2年3 月31日	本校の経営や生徒 指導等についての 助言。
非常勤	理美容店経営 会社会長	平成30年4月1 日～令和2年3 月31日	業界の動向を適切に 学校運営に反映す る。
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	浜田ビューティーカレッジ
設置者名	学校法人白蓮学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要) など、授業計画書は教科担当者が作成し、教務会議をかけた教務部で修正し公表する。</p> <p>【作成過程】 授業計画書は、授業の方法（一斉授業や実務研修など）、内容、到達目標、成績評価の方法等をそれぞれの教科担当者が作成する。 その後、教務会議にかけ、教務部で修正を行う。</p> <p>【作成・公表時期】 年末から作成し、年度初めに学生に配布・公表する。</p>	
授業計画書の公表方法	http://hamada.ac.jp/about/pdf1grade.pdf http://hamada.ac.jp/about/pdf2grade.pdf
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>学則、シラバス等に定めるとおり、定期考査（1学期1回、2学期2回、3学期1回）を実施。60点以上を合格とし、60点未満は再試験を実施している。実技・実習については課題の達成度を評価して点数化する。 履修認定は考査（60点以上）、学習態度、出席状況（90%以上）等により総合的に判断し、教務会議において認定している。</p>	

<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p>	
<p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 考査後に履修科目の成績評価を点数化し（100点満点）、全科目の合計点の平均を算出することにより、学生の成績状況を客観的に判断し、学修指導につなげている。 	
<p>客観的な指標の 算出方法の公表方法</p>	<p>http://hamada.ac.jp/about/disclosure.html</p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p>	
<p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>本校の教育理念に掲げる次の力を身につけ、所定の全課程を修了し、全教科の成績状況、出席状況等で履修が認定された者に卒業を認定する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 仕事の現場で即戦力となるための実践力 2. 魅力的な人間、豊かな人間性 3. ファッションナブルな感性 <p>なお、卒業判定は、卒業認定会議を実施した上で、決定する。</p>	
<p>卒業の認定に関する 方針の公表方法</p>	<p>http://hamada.ac.jp/about/disclosure.html</p>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	浜田ビューティーカレッジ
設置者名	学校法人白蓮学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	http://hamada.ac.jp/about/pdf/h30_shikinshushi.pdf
収支計算書又は損益計算書	http://hamada.ac.jp/about/pdf/h30_shikinshushi.pdf
財産目録	http://hamada.ac.jp/about/pdf/h30_zaisanmokuroku.pdf
事業報告書	http://hamada.ac.jp/about/pdf/h30_jigyohokoku.pdf
監事による監査報告（書）	http://hamada.ac.jp/about/pdf/h30_kansa.pdf

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
衛生		専門課程	美容科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	2100 / 70 単位時間 / 単位	600 / 20	単位時間 / 単位	930 / 31	単位時間 / 単位	570 / 19
			単位時間 / 単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
40人		9人	0人	5人	4人	9人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
<p>(概要)</p> <p>年間の授業計画は教科担当者が作成し、教務会議をかけた教務部で修正した授業内容に沿って、一斉授業により実習及びサロンや高齢者施設等で実務研修を行っている。</p>
<p>成績評価の基準・方法</p> <p>(概要)</p> <p>学則、シラバス等に定めるとおり、定期考査を行い、考査後に履修科目の成績評価を点数化し（100点満点）、各授業科目の学習到達目標の達成度を判定し、学修成果の評価を行う。*60点以上で合格（60点未満は再試験）</p>
<p>卒業・進級の認定基準</p> <p>(概要)</p> <p>学則で定めたとおり、①2年間の全教科が認定されていること。 ②出席状況が良好であること。（90%以上）③学習態度が良好であること。 等を考慮し、最終的に進級認定会議、卒業認定会議で決定する。</p>

<p>学修支援等</p> <p>(概要) ・経済的に困難な学生に対し、奨学金、支援金を紹介し、側面的な支援を行っている。</p> <p>・学習理解が難しい学生に対しては、本校の教科指導教師による個別指導を行っている。</p> <p>・実技・実習については、課外で個別指導にあたっている。</p> <p>・視聴覚機器等を活用し、「分かりやすい授業」の実践に努めている。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
3人 (100%)	0人 (%)	3人 (100%)	0人 (%)
(主な就職、業界等)			
・美容業			
(就職指導内容)			
・社会人としての心構え ・挨拶、掃除、言葉遣いなど			
(主な学修成果 (資格・検定等))			
・美容師国家受験資格 ・ネイル検定 ・メイク検定 ・色彩検定			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
平成 30 年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
8人	1人	11%
(中途退学の主な理由)		
・自己管理が出来ない ・経済的に継続が難しい ・職業に対する意識が低い		
(中退防止・中退者支援のための取組)		
・本人とのカウンセリングを行う ・家族等の協力を得る ・親睦活動などを行い、共に学んで行こうとする仲間意識を育てる		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
美容科	100, 000 円	658, 400 円	130, 000 円	教材費・テキスト代は別途
	円	円	円	
修学支援 (任意記載事項)				
・ 経済的に困難な学生に対し、奨学金、支援金を紹介し、側面的な支援を行っている。 (日本学生支援機構など)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) http://hamada.ac.jp/about/pdf/h30_jikohyouka.pdf		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) 本校の実情に詳しい業界の方や卒業生、さらには市民を代表するような方に評価委員を委嘱し、本校理事長が会を招集する。協議内容は、教育課程、生徒指導、学校運営、就職状況、国家試験合格状況など多岐にわたる。開催時期は、原則 1 学期末と 3 学期の年 2 回。いただいた意見の中で、出来ることは即座に、また、教育課程や校則に関わることは年度末までに校内で協議し、次年度の学校運営や教育に生かしていくよう努めている。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
島根県美容業生活衛生同業組合	平成 30 年 4 月 1 日～ 令和 2 年 3 月 31 日	企業等委員
株式会社チャームランドリー	平成 30 年 4 月 1 日～ 令和 2 年 3 月 31 日	企業等委員
有限会社オカ・コーポレーション	平成 30 年 4 月 1 日～ 令和 2 年 3 月 31 日	企業等委員・卒業生
浜田市議会議員	平成 30 年 4 月 1 日～ 令和 2 年 3 月 31 日	企業等委員
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) http://hamada.ac.jp/about/pdf/h30_kankeishahyouka.pdf		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) http://hamada.ac.jp
--

